

12月定例会

# 大綱質疑

大綱質疑とは、提出された議案について、詳細な審査を行う委員会に付託する前に、大まかに質疑を行うものです。今定例会では、自由クラブ・新政クラブ・清流・日本共産党議員団が大綱質疑を行いました。



## ■議第1号 三条市私債権管理条例の制定について

**問** 滞納の解消は財政運営における最大の課題である。払えるのに払わない人には、公平性の観点から手段を講じるべきではないか。  
**答** 資力のある人に対しては即時納入を強く求めるが、いきなり強制執行を行うというのではなく、分割納入などのそれぞれの実情に合った対応をしたい。

**問** 私債権は現状でも裁判手続きにより強制執行が可能だが、今まで手続きを取ったことがあるのか。金額50万円以上のものはどう処理するのか。  
**答** 今まで強制執行を行った例は無い。50万円以上の債権は議会で議決してもらおう。制定後は50万円に達する前に滞納整理を実施する。強制執行は、督促後に裁判所に手続きを行う。

## ■議第2号 三条市アークランドサカモト株式会社障がい者福祉基金条例の制定について

**問** どういう活用方法を考えているのか。  
**答** 基本的には取り崩し型になるが、50年程度の期間にわたり、未永く活用できるように工夫したい。

## ■議第3号 三条市暴力団排除条例の制定について

**問** 市内に暴力団事務所は存在するのか。また、行き過ぎた規制で人権侵害にならないように留意すべきではないか。  
**答** 市内には指定暴力団の3次団体の事務所が2カ所存在しているが、具体名は公表できない。人権侵害にならないように、関係機関との連携を密にして行きたい。

**問** 全国一律で制定された都道府県の条例に合わせ、今、市が条例化する理由は。  
**答** 暴力団排除を推進するため、県条例を補完する必要がある。

**問** 県下20市の条例制定に向けた動向はどうか。  
**答** 制定1市、12月議会上程5市、制定の方向で検討が12市である。

**問** 市民は、第5条「市民は、基本理念にのっとり、暴力団排除のための活動に自主的に、かつ、相互に連携及び協力を図りながら取り組むとともに、市が実施する暴力団排除に関する施策に協力するよう努めるものとする」。第5条第3項「市民等は、基本理念にのっとり、暴力団員との社会的に非難されるべき関係を遮断し、暴力団排除に資すると認められる情報を知ったときは、市又は警察その他関係機関に対し、当該情報を提供するよう努めるものとする」による活動への参加を強要されるのか。  
**答** 県条例は住民に対し、禁止行為と罰則を設けている。市条例では禁止行為と罰則は無く努力規定である。

## ■議第4号 三条市条例等の一部改正について

**問** 過料の上限が3万円から10万円に引き上げられるが期待される効果は。また、これまで過料を科した例はあるのか。  
**答** 過料の引き上げで、無申告など脱税行為等を抑制。公平な税の賦課、課税に寄与する。過去10年間に過料を科した事実はない。

## ■議第5号 三条市住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部改正について



三条市の住民基本台帳カードのポスター

**問** 住基カード事業のこれからの方向性は？  
**答** 基本的にはICT化は国の方針であり、これに従う。

**問** キオスク端末サービスをこんなに早くやめることは導入時に予想されていたのか。これ以外に中止になるサービスはあるのか。  
**答** キオスク端末は5年が耐用年数。導入時に補助事業で導入したが、今回は補助事業が無く中止とした。他のサービスはそのまま継続する。

## ■議第10号 平成23年度三条市一般会計補正予算

**問** 7・29水害の被害額のうち三条市一般財源の負担分は？また、財政指標はどれくらい悪化するのか。  
**答** 一般財源負担分は23億円余りであるが、最終的には国からの特別交付税次第である。実質公債費比率で0・5%程度の悪化が見込まれる。



浸水した「いい湯らてい」の様子

**問** 補正予算のうち観光施設災害復旧費について。いい湯らていの復旧総事業費はどうか。保険はどれくらい見込んでいるのか。  
**答** 復旧総事業費は9月補正で3億2500万円計上し、12月補正で9430万円で合計4億1950万円である。保険は約9400万円程度を見込んでいる。

**問** いい湯らていの従業員はいったん解雇しているが解雇しないで対応することはできなかったのか。  
**答** 従業員すべての合意をいただいた中で再雇用を前提とし、従業員の一時的な離職に踏み切った。

**問** 商工施設災害復旧費1億946万9000円のうちペレットボイラーの修理に関わる事業費9430万円について。50万キロカロリーのペレットボイラーの機械本体を約5000万円で購入しており、修理に500万円を掛けるのが適切な修理費なのか、何を根拠に判断したのか。  
**答** 納入業者の見積もりを予算計上した。配管設備等は被災しておらず、利用可能なところは再利用すべきと考えている。



被災した「いい湯らてい」のペレットボイラー